

# わが家の避難先

## 避難所の名前

施設名	住所	電話番号
高平小学校	下里172	569-0142
高平ふさと交流センター	布木298	569-1811

### 避難所一覧表

災害で自宅が被害を受けた場合、避難生活をする場所

施設名	住所	電話番号
高平小学校	下里172	569-0142
高平ふさと交流センター	布木298	569-1811



### 洪水浸水想定区域について

洪水浸水想定区域は、兵庫県によって指定、公表されたもので、大雨によって河川堤防が決壊、又は溢水が発生した場合に浸水することが想定される区域と深さを示しています。

浸水深の目安 (m)	色
5.0m~10.0m未満	5.0 (赤)
3.0m~5.0m未満	3.0 (黄)
0.5m~3.0m未満	0.5 (緑)
0.5m未満	0 (白)

当ハザードマップに示す洪水浸水想定区域の算定に用いられた雨量(想定最大規模降雨)は以下の通りです。  
武庫川流域: 511mm/24時間  
東条川流域: 788mm/2日

雨の降り方や土地の状態、排水路等があふれることにより、洪水浸水想定区域以外でも浸水するおそれがありますので、十分な注意が必要です。

# ハザードマップさんだ

令和2年7月 改訂版

このマップは、兵庫県による被害想定(2020年7月時点)に基づいて作成しています。兵庫県による指定状況は、兵庫県CGハザードマップ(<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp>)にてご確認ください。

三田市では、市民のみならず災害に関する情報を提供し、日ごろからの備えに役立てていただくこと等を目的として、「ハザードマップさんだ」を作成しています。

令和2年7月、以下のとおり改訂を行いましたので、ご確認ください。

【主な改訂内容】

- 三田、広野、本庄地区において、兵庫県により新たに指定された土砂災害特別警戒区域80箇所(急傾斜地52箇所、土石流28箇所)、土砂災害警戒区域(急傾斜地)1箇所、区域変更のあった土砂災害警戒区域9箇所(急傾斜地7箇所、土石流2箇所)をマップに反映しました。
- 青野ダム記念館の廃止(令和2年7月1日)に伴い、市指定避難所「青野ダム記念館」を削除しました(風水害時等の一時的な避難のための代替施設として、下青野公園管理事務所をご利用いただけます)。

## Web版ハザードマップさんだ

もご利用ください。

Web版ハザードマップさんだでは、スマートフォン、タブレットやパソコンなどで、目的の場所を簡単に詳しく表示できます。スマートフォンでは、位置情報を利用することで、現在地周辺の災害想定や最寄の避難所を簡単に確認できます。ブックマークやショートカットアイコンに登録してご利用ください。

日本語版 英語版 中国語版

## 市民のみならずお願いしたいこと ~日ごろからの災害への備え~

- 家族で避難場所を決め、安全に避難できる道を確認しておきましょう。
- 非常持出品をまとめておきましょう。
- 屋根や外壁の事前点検や補修をしましょう。

### 非常持出品チェックリスト

- 水・非常食(3日~7日分)
- 貴重品(現金、通帳、印鑑)
- 衣料品(衣類、下着、毛布、タオル)
- ラジオ、懐中電灯、電池
- 卓上コンロ、ライター、マッチ
- 薬、ばんそうこう
- 日用品(ティッシュ、ラップ)
- 衛生用品(マスク、体温計等)

### チェック項目

- 屋根瓦のずれ
- 雨どいのつまり
- テレビアンテナが不安定でないか
- ブロック塀のひび割れなど

## 強い雨や風を感じたら...どうしたらいいの?

- ラジオ・テレビなどで気象情報を確認し、避難の準備を始めましょう。  
※注意報・警報が市町村毎に発表されています。
- 飛ばされやすいものは、屋内に隠れるか、固定しておきましょう。

最新の気象・地震関連情報の調べ方 <https://www.jma-net.go.jp/kobe-c/>

三田市防災・気象情報 三田市防災気象情報 兵庫県気象情報 神戸地方気象台  
兵庫県気象情報 兵庫県気象情報 兵庫県気象情報 兵庫県気象情報  
神戸地方気象台 神戸地方気象台 神戸地方気象台 神戸地方気象台

※危険を感じたら、自主避難もできます。市役所にご連絡ください。 TEL:563-1111

## 避難情報の発信

警戒レベル	避難情報等	どうしたらいいの
警戒レベル5	緊急安全確保	すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとってください。
警戒レベル4	避難指示	災害のおそれが高いため、指定された避難場所か屋内の安全な場所へたちに避難してください。避難の際は、浸水箇所や土砂災害に十分注意してください。
警戒レベル3	高齢者等避難	避難に時間を要する方(ご高齢の方、体の不自由な方など)、その支援者は避難を開始してください。その他の方も情報の収集や持ち出し品の準備、避難場所の確認等、避難の準備をしてください。
警戒レベル2	注意報	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
警戒レベル1	早期注意情報	災害への心構えを高めましょう。

三田市 災害対策本部

今後の気象状況や現場からの意見等を受けて、三田市長が発令します。

気象庁

## 市民のみならず

防災行政無線の放送 自治会への連絡

テレビ、ラジオ、新聞 インターネット

広報車、消防団による巡回、アナウンス

三田市ホームページ <https://www.city.sanda.lg.jp/>

エリアメール・緊急速報メールさんだ防災・防犯メールによる配信

NHK、サンテレビ、J-COM関西、ハニーエフエム(82.2MHz)等

さんだ防災・防犯メールの情報を受信するには事前登録が必要です。今すぐ登録しよう! <https://bosai.net/sanda/>

※情報は積極的に入手して行動しましょう。※情報を入手しにくい方には家族や近所の方が声をかけましょう。

## 避難の方法

### 避難所へ避難する場合

- 車は使わず、歩いて避難しましょう。
- 川沿いや橋、げけ下などは危険ですので、近くを通らないでください。
- 動きやすい服装で、二人以上で避難しましょう。
- 外に出る前に火の始末、戸締りを忘れず。電気のブレーカーも落としましょう。

## 屋内で避難する場合

### 水害の場合

周りで浸水が始まった時は近くの高所や建物の2階以上に避難しましょう。

### 土砂災害の場合

げけ、山から離れた側の2階以上の部屋に避難しましょう。

ポイント: 夜間、浸水が始まった時の避難は、足元が見えず危険

ポイント: 土砂災害の多くは1階で被災

### 「特別警報」とは

気象庁は、大雨、地震などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発令して警戒を呼びかけています。これに加え、平成25年8月より、警報の発表基準をはるかに超える豪雨等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、「特別警報」が発令されるようになりました。特別警報が出た場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。周囲の状況や市から発表される避難情報などの情報に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

特別警報が発令されるまで(大雨の場合)

大雨特別警報

### 避難行動要支援者支援制度に登録を!!

災害時に何らかの助けや支援を希望される場合は、「三田市避難行動要支援者支援制度」への登録をお願いいたします。災害が起きたとき、自らの身の安全を確保したり、避難情報を入手したりすることが困難な高齢者や障がいのある方などを対象に避難行動要支援者名簿を作成し、ご本人の同意を得て、平常時に地域で助け合える仕組みづくりの支援を行っています。

### 高齢者などの避難に協力を!

近所にお住まいの高齢者や病人、障がいのある方などをあらかじめ把握し、災害時には声をかけあい、何人が一帯に避難しよう、またどういった地域ぐるみでのしきりや日頃から地域で話し合ってください。

### 凡例

市指定避難所	AED設置施設	土砂災害
補助避難所	その他の防災関連機関	土砂災害特別警戒区域
広域避難場所	ランドマーク	土砂災害警戒区域(土石流)
消防署・分署・消防団	市防災倉庫	土砂災害警戒区域(急傾斜地)
警察署・駐在所・交番	地下施設・アンダーパス	土砂災害警戒区域(地滑り)
救急告示医療機関	水位観測所	浸水実績(平成16年台風23号)
市役所	ヘリポート	
防災スピーカー	雨量観測所	
	JR・神戸電鉄	
	国道	
	県道・主な市道	

### 土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

土砂災害警戒区域とは、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域です。

### 土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)

土砂災害警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合に、建築物に損傷が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

#### 急傾斜地の崩壊

イ 傾斜度が30度以上で高さ5m以上の区域

ロ 急傾斜地の上部から下部 水平距離が10m以内の区域

ハ 急傾斜地の下部から急傾斜地高さの2階(50mを超える場合は50m)以内の区域

#### 土石流

イ 土石流の発生のおそれのある渓流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域

#### 地滑り

イ 地滑り区域(地滑りしている区域または地滑りする恐れのある区域)

ロ 地滑り区域下部から、地滑り地域の長さに対応する距離(250mを超える場合は250m)以内(ただし250mを超える場合は250m)の範囲内の区域

## 雨の強さと降り方(1時間降雨量)

20~30mm未満	30~50mm未満	50~80mm未満	80mm以上
強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨

どしゃ降り、山崩れ、げけ崩れが起こりやすくなり、道路規制も行われます。避難の準備を。

溝のように降り、あたりが水がはたきで白っぽくなります。中心の川は洪水ははたき、水害発生のおそれがあります。

思惑しなくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。大規模な災害が発生するおそれが高く、最悪な警戒が砂災害です。

## 雨の降り出したら雨の様子をチェックするとともに、土砂災害の前ぶれにも十分気をつけてください。

大雨のときは地盤がゆるみ、土砂災害の危険性も高まります。次のような状態に気づいたら、すみやかに避難しましょう。また、市役所に通報してください。(TEL:563-1111)

### 土砂災害の前ぶれ

げけから小石が落ちる。

川が濁ったり、流木がまざり始める。

雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。

斜面から水が噴き出る、げけから水が滴る。

斜面にひび割れができる。

地滑りの音が聞こえてくる。

このマップについてのお問い合わせ先

三田市役所 危機管理課  
TEL 559-5057  
FAX 559-1254  
E-mail kikikanri@city.sanda.lg.jp

災害時帰宅支援ステーション  
~災害時の帰宅困難者を支援します~  
コンビニエンスストアなど、このステッカーのある店舗では、災害で交通機関が不通となった場合に、徒歩で帰宅される方へ「水道水」「トイレ」「道路などの情報」を提供します。